

おけがわぎあんまつり 桶川祇園祭を歩こう ～7月15日、16日～



さがしてみよう～はやしだな～

祭りのときは、はやしだとよばれるぶたいがつくれ、おはやしがえんそうされるよ。はやしだなは、相生会の会所いがいにもあるよ。さがしてみよう。



あいおいいかいしよ
○相生会会所



いなりじんじゃ
○稲荷神社



さがしてみよう

～市神社（いちがみしゃ）～
桶川祇園祭は、中山道にあった市神社のお祭りでした。市神社は今は稲荷神社の中に八雲神社（やぐもんじや）としてまつられているよ。

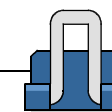


さかえいかいしよ
○栄会会所



おうえんしょう～ひっかせ～

7月15日17:30ころ、三町会の山車（だし）が桶川駅前交差点（こうさてん）でおはやしをえんそうしあうよ。



まちの名前

祇園祭では、桶川のまちを北本方向から上尾方向に向かって、相生町（あいおいちょう）、本町（ほんまち）、栄町（さかえちょう）、立花町（たちばなちょう）ってよび合っているよ。これは、昔のまちの名前なんだ。祇園祭は昔からつづいているから、昔のまちの名前がのこっているんだね。

今は、相生町は相生会（あいおいかい）、本町は本街（ほんまち）、栄町は栄会（さかえかい）、立花町は八雲会（やぐもんかい）として、お祭りをしているんだ。



だいうんじ
・大雲寺

ほんまちいかいしよ
○本街会所



なかせんどうしゆくばかん
○中山道宿場館



さがしてみよう

～夫婦獅子（めおとじし）～
本街の会所には、大きな獅子（しし）がいるよ。4年に一度、中山道をねり歩くよ。



行ってみよう～中山道宿場館～
中山道宿場館でもまちのことを教えてくれるよ。



じょうねんじ
・浄念寺



おうえんしょう～子どもみこし～

7月15日15:30ころ、桶川駅前交差点（こうさてん）でみこし合わせをするよ。

やぐもんかいしよ
○八雲会会所

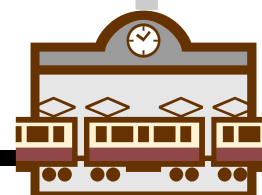


さがしてみよう

～山車（だし）人形～
むかしの山車の上には大きな人形がのっていたんだよ。八雲会の会所には、大昔の天皇、神武天皇（じんむてんのう）がいるよ。



祇園祭では「会所」といって、まちの人がお祭りのじゅんぴをしている場所があります。たずねて、お祭りのことを聞いてみよう！



中山道を歩こう



いなりじんじや
○稲荷神社



おだかけいなりしや
○小高家稲荷社



さがしてみよう

～小高家稲荷社～

小高家の稲荷社には、べに花の出荷風けいを描いた絵馬（えま）があったよ。絵馬は、歴史民俗資料館（れきしみんぞくしりょうかん）で展示（てんじ）しているよ。



しまむらけじゅうたくどぞう
○島村家住宅土蔵



さがしてみよう

～境橋～

かつてここには橋があって、その石柱がのこされているよ。



さかいばしのせきちゅう
○境橋の石柱



さがしてみよう～木戸跡～

宿場には出入口に木戸があって、朝夕開けしめがされていたよ。



きどあと
○木戸跡（下）



さがしてみよう

～藤倉家鍾馗様～

藤倉家の屋根には、まよけの神様、鍾馗様がいますよ。



ふじくらけしょうきさま
○藤倉家鍾馗様



さがしてみよう～稲荷神社～

稲荷神社には、べに花商人の名前がぎざまれている「紅花商人寄進の石燈籠（べにばなしょうにんきしんのいしどうろう）」や稲荷神社のお祭りで力士（りきし）が持ち上げた「力石（ちからいし）」があるよ。



さがしてみよう

～桶川宿本陣～

京都から和宮様（かずのみやさま）が江戸の徳川家茂（とくがわいえもち）におよめ入りするときにとまったよ。



おけがわじゅうくほんじん
○桶川宿本陣



やべけじゅうたく
○矢部家住宅



しまむらろうちやほ
○島村老茶舗



見てみよう～小林家住宅～
昔は旅館を営んでいて、外観は当時のおもかげを残しているよ。

なかせんどどうしゅうくばかん
○中山道宿場館



行ってみよう
～中山道宿場館～
まちのことを教えてくれるよ。

こばやしけじゅうたく
○小林家住宅



見てみよう～昔のたてもの～

中山道には、桶川宿のふんいきが感じられるたてものがならんでいるよ。

「矢部家住宅」…土蔵造り（どぞうづくり）といって、火事に強い家だよ。

「小林家住宅」…昔は旅館。今は材木屋（ざいもくや）さんだよ。

「島村老茶舗」…昔からつづくお茶屋さんだよ。

「島村家住宅土蔵」…作物がとれなくて苦しむ人々に仕事をあたえるためにたてられたといわれているよ。

いちりづかあと
○一里塚跡



・大雲寺
だいうんじ

いちがみしやあと
○市神社跡



さがしてみよう～市神社跡～

稲荷神社にある八雲神社（やぐもじんじや）は、昔は稲荷通りの交差点（こうさてん）のあたりにあった市神社だったんだね。

さがしてみよう～一里塚跡～

昔、旅人は一里（約4km）ごとにきずかれた塚（つか）を目印に歩いたよ。桶小近くの歩道橋のあたりにあったよ。

じょうねんじ
○浄念寺



見てみよう～浄念寺の鐘樓門（しょうろうもん）～

浄念寺の鐘樓門は、桶川宿の中で今ものこるたてものとしては、一番古いよ。鐘樓門には、桶川宿に時を知らせたかねがあるよ。門には仁王様（におうさま）が立ちはだかっているよ。

たけむらりよかん
○武村旅館



見てみよう～武村旅館～
昔からずっと旅館をやってきたお家だよ。

ひのみやぐらあと
○火の見櫓跡



さがしてみよう～火の見櫓跡～
ここには、火の見櫓があって、火事の際はかねをたたいて知らせたよ。その時のかねがのこっているよ。

